

第3章 小田急小田原線（東海大学前～読売ランド前）

第1節 東海大学前～相模大野

2022年5月26日（木）晴れ、小田急線の東海大学前駅から相模大野駅までの営業キロ24.7kmにリベンジする。この区間は、記録簿によると2000年7月9日（日）、2000年7月20日（木）に踏破とある。しかし、本厚木駅から相模大野駅までの区間は、本厚木駅から自宅経由で南林間駅とあり、必ずしも”駅舎立ち寄り”ではなかった。また、町田～相模大野～小田急相模原～相武台前～座間は、通算しての歩きはないが、10年位前ジョギングで踏破した。しかし、何れの方法も九カ条に定めるような”鉄道つたい歩き”でないことから、本日再挑戦となった。



※東海大学前駅

本日の歩きも地図を持参せず、また事前に勉強をせずに臨んだが、地元の人のお蔭で迷うことなく順調に歩くことができた。東海大学前から伊勢原にかけては急な坂道も登場したが、愛甲石田から相模大野までは概ね平坦であった。各駅舎到着時刻は次の通り。

東海大学前 (6:48) ～鶴巻温泉 (7:17) ～伊勢原 (8:33) ～愛好石田 (9:51)
～本厚木 (10:46) ～厚木 (11:21) ～海老名 (11:55) ～座間 (12:52) ～相武
台前 (13:40) ～小田急相模原 (14:21) ～相模大野 (15:10)

本日の歩きで、**小田急電鉄の全線を踏破**。すなわち、小田原線（新宿～新百合
丘～相模大野～小田原：営業キロ 82.5 km）、江ノ島線（相模大野～片瀬江ノ島：
27.6 km）、小田原多摩線（新百合丘～唐木田：10.6 km）の総計 120.7 km をリベ
ンジを通じて踏破達成。これで通算営業キロは **1万3千274km（活動日数 649
日、日本の鉄道の 47.9%）** となる。同時に**地球円周の 3分の1 到達まで 60 km** と
迫る。加えて、”日本横断歩き鉄の旅”の第 44 編 PDF（通算 41 作目）として近々
公開したい。リベンジとは言え、作品をタイムリーにまとめ、カッシー館に公
開する作業は、手前味噌かも知れませんが、**歩く鉄道作家**として実に爽快な気
分となる。



※小田急電鉄の路線（小田急相模原駅）

Yahoo 検索キーで検索したところ、鉄道ファンや旅行ファンに加え、呑み鉄・麵
鉄ファン、テレビ番組や歩き同好会の**ネタ探し**などからもカッシー館に来館頂
いており、嬉しい限りだ。



※相模大野駅界隈の車両基地

①自宅を6時頃に出、家内に小田急相模原駅まで送ってもらい、東海大学前駅（6時48分）まで移動する。駅舎に沿った花壇を撮影後、鶴巻温泉駅に向かう。6時54分、鶴巻温泉4号踏切を横切り、小田急線の左側となる。近くには小高い丘があり、行き成り住宅街が立ち並ぶ急な丘越えとなる。犬を散歩させている方と対面したため、この路を直進しても行けるかどうか確認する。「通り抜けられる」とのことであった。行き止まりのような箇所に入りますが、農道を経由して幹線道路に出ることができる。くねくねとした住宅街を経由し、小田急線を7時8分過ぎ、鉄道に沿った先に鶴巻温泉駅（7時17分）があった。ホームには沢山の通勤・通学の乗客で一杯だった。



※東海大学前



※東海大学前駅、鶴巻温泉 4 号踏切、鶴巻温泉駅への路



※鶴巻温泉駅への路、鶴巻温泉駅



※鶴巻温泉駅

②鶴巻温泉駅から伊勢原駅までの営業キロ 3.7 kmは随分遠かった。1 時間 16 分要する。7 時 34 分、善波川を渡る。鉄道に沿って工大な農地が広がる田圃道を歩く。途中、対面した方の助言を頂き、7 時 43 分、田圃道を離れるため伊勢原 11 号踏切を横切り、小田急線の左側となる。ここから、住宅街と幹線道路が次々

と登場し、歩いて歩いて伊勢原駅の姿は見えぬ。何にも人にお世話になり、やっと8時33分伊勢原駅に到着できる。駅前には大山や大山阿夫利神社の鳥居があった。



※伊勢原駅への路



※伊勢原駅への路



※伊勢原駅



※伊勢原駅

③伊勢原駅から愛甲石田駅への路筋も、県道 22 号線を国道 246 号と勘違い（8 時 58 分）し、紆余曲折を余儀なくされる。地図を持参せずの歩きは、鉄道案内人（鉄道や電柱）だけでは、リスク多いと痛感する。9 時 10 分、万歩計で 38 歩ある歌川橋（歌川）を渡る。9 時 12 分、運動会が開催されている成瀬小学校前を通過。9 時 44 分、子安神社交差点で国道 246 号に合流する。この道路を歩いた先に愛甲石田駅（9 時 51 分）があった。賑やかな駅前には驚いた。



※歌川、成瀬小学校、愛甲石田駅への路



※愛甲石田駅



※愛甲石田駅、相模原まで 17 km地点

④10時、東京 51 km、渋谷 46 km、相模原 17 kmと記した道路標識前を通過。厚木市内の道路標識を見て、246号を離れる。しかし、暫く歩いた先で246号を離れては本厚木駅には行けないと判断し、再び246号に戻る。10時7分、川幅が10m位あるたま川を渡る。10時28分、東京 49 km、渋谷 44 km、相模原 15 kmと記した地点を通過。厚木の市内を経由し、本厚木駅には10時46分到着。駅前には沢山の人達の往来があった。後編に続く。



※三宅坂から 51 km地点、本厚木駅への路



※本厚木駅

⑤暫くは、高架下した鉄道傍を歩く。11時1分、厚木神社で本日の安全を祈願する。11時6分より、665歩ある相模大橋（相模川）を渡る。橋を渡ると厚木市から海老名市となる。橋を渡り、鉄道に近づいた先に厚木駅（11時21分）があった。この駅にはJR相模線が離合していた。厚木駅から海老名駅にかけては、2021年12月20日（月）相模線の入谷駅から茅ヶ崎駅まで踏破の際、この界隈に立ち寄ったので、その記憶の残像が残っていた。



※高架した鉄道沿いを歩く、厚木神社



※相模川、厚木駅



※厚木駅、厚木第二踏切（相模線）、海老名駅への路



※海老名総合病院、海老名駅



※海老名駅

⑥11時23分、相模線の厚木第二踏切を横切る。高架した小田急線を目印に海老名駅を目指す。11時37分、海老名総合病院があった。海老名駅には11時55分到着する。この駅は、相模鉄道やJR相模線の離合の他、商業施設が駅構内にあり、本厚木駅と同様賑やかな駅前であった。また、高層なビルの他小田急の車両基地もあった。



※この跨線橋は渡らず、かしわ台1号踏切道（相鉄線）、座間14号踏切（小田急線）

⑦海老名駅から暫く、小田急線と相鉄線の右側を歩く。12時13分、相鉄線のかしわ台1号踏切道を横切る。12時21分、小田急線の座間14号踏切を横切り、小田急線の左側を歩く。12時40分、海老名市から私が在住の座間市となる。道

なりに歩いた先に、ひっそりした駅前の座間駅（12時52分）に到着。孫の七五三や初詣でお参りした鈴鹿明神の看板が駅ホームにあった。



※海老名市から座間市へ



※座間マップ



※座間駅

⑧13時1分、除夜の鐘共に初詣に参拝したことがある星谷寺（しょうこくじ）前を經由し、県道407号線に合流する。13時22分、109mあるトンネルを潜り、相武台入谷バイパスを經由し、県道51号に合流する。この界限にはお馴染みの座間総合病院やアリーナー運動施設があった。13時31分。町田8km、相模大野5kmと記した道路標識前を通過。13時40分、相武台前駅に到着。



※星谷寺、観音坂（この急な坂道をかつてジョギングで上った）、相武台駅への路



※相武台前駅への路、相武台前駅



※相武台前駅

⑨13時52分、相武台病院前を通過。13時59分、町田6km、相模大野3km地点と記した道路標識前を通過。14時2分、よく家内と利用する和食”とんでん”前を通過。近くには星乃珈琲店や座間郵便局があった。また、その先に息子家族と訪れたことがあるステーキハウス”フォルクス”(14時8分)があった。14時15分、座間市から相模原市となる。14時21分、小田急相模原駅に到着する。駅構内を経由し、小田急線の右側となる。



※小田急相模原駅への路、相模大野まで3km地点、座間市から相模原市へ



※小田急相模原駅

⑩小田急相模原駅から、相模大野車両基地があるところまで、小田急線の直ぐ右側を歩く。この境界は、フコク生命現役時代付き合いで遅くなり、電車の終着駅が相模大野止まりとなることが多々あった。止むも得ず、タクシー代節約のためひたすら歩いた。しかし、今歩いている道筋とは異なっていた。それ故、本日の歩いた路筋は、新しい発見に加え、新鮮味もあった。14時44分、林間公園前を通過。車両基地前で記念写真を撮影。14時48分、相模大野踏切を横切り、小田急線の左側を歩く。お洒落な通りを經由し、相模大野駅には15時10分到着。これで、小田急電鉄総営業キロ120.7kmを踏破すると共に、全駅立ち寄りにも成功する。地元の人に感謝の気持ちで一杯となる。



※小田急相模原駅界限、相模大野駅への路、林間公園



※相模大野2号踏切、紫陽花の若葉、相模大野駅への路





※相模大野駅

第2節 読売ランド前～相模大野

平成27年10月24日(土)、秋晴れの中、小田急線の読売ランド前から南林間までの17.6 kmに挑戦する。第419回目の歩きである。数日前から思いつく。朝、左耳の調子が悪く、近くの耳鼻咽喉科に参上。運よく、鼓膜に1mm位の耳垢がこびりついてゴロゴロと体をひねるとなっていた。それがとれすっきりする。耳鼻科から10時頃帰宅。それから、歩きで南林間まで歩き、そして各駅・急行・準急を乗り継いで読売ランド前まで向かう。読売ランド前には11時30分到着。



読売ランド前駅

このコースは、平成12年6月3日(土)、当時フコク生命の事務センターが千歳船橋にあった頃、危機管理や物見遊山の軽い気持ちから千歳船橋から南林間にある自宅まで(営業キロ27.6km)を無我夢中で歩いた。当時は特に駅舎立ち寄りによる”こだわり鉄道つたい歩き”ではなく、ぶらぶら風景を見ながら歩き(始点から終点までの歩きで途中は無関係)であった。ただし、道に迷うという醍醐味は楽しんだが。長津田近郊や恩田川が絡み迷うに迷った。確か自宅には21時を回っていた。

本日は、初めて川の土手歩きから鉄道沿線に目を向けた記念すべき日と同一なコースにリベンジした。千歳船橋駅から読売ランド前駅までは、鉄道つたい歩きでやり通した。しかし、昼食を挟んで読売ランド前駅から駅舎に立ち寄らず行き当たりばつりに歩いた。それ故、本日の歩きを思い出した。よくぞ思いついたものだ。この機会を逃すと二度と歩けないだろう。実に懐かしい限りだ。ひょっとすると、この日の歩きをヒントに試行錯誤しながら、カッシー館にもある”こだわり鉄道つたい歩き”を確立したような気がする。



読売ランド前駅界限

今回は、前回のブラリ歩きではなく、各駅駅舎立ち寄りによる”こだわり鉄道つたい歩き”に基づき、読売ランド前～百合ヶ丘～新百合ヶ丘～柿生～鶴川～玉川学園前～町田～相模大野～東林間～中央林間～南林間と歩き終えた。所要時間は6時間を要し、いい汗をかくことができた。到着時間は、次の通り。

読売ランド前(11時32分)～百合ヶ丘(11時55分)～新百合ヶ丘(12時15分)
～柿生(12時53分)～鶴川(13時23分)～玉川学園前(15時13分)～
町田(16時2分)～相模大野(16時33分)～東林間(17時2分)～
中央林間(17時23分)～南林間(17時43分)～自宅(18時11分)
※東林間以降は小田急江ノ島線にて記載。



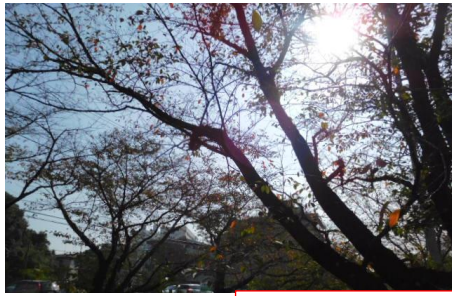
百合ヶ丘駅 新百合ヶ丘駅

新百合ヶ丘駅には昭和音楽大学があった。平和の調べ（昭和 57 年 6 月 8 日）の像があった。12 時 31 分、多摩線を頭上にして、柿生駅に向かう。柿生駅近郊の木々は、少しではあるが紅葉が始まっていた。柿生駅前には健康ロードのマップ（柿生～栗平：3.1 km）があった。柿生小学校生による”柿生からつながる草原と海”の壁画（12 時 40 分：自然とふれあおう）や相模大野駅のハロウィーン（16 時 30 分）は印象的であった。加えて、カッシー館のトップページにある境川を背景にした場所（16 時 16 分）にも立ち寄り感動。この時は、家内と一緒に境川も町田から大和まで歩いた。今のところ最初で最後の境川歩きとなっているが。



柿生小学生による大作（135 周年壁画）

昼食は鶴川駅構内の箱根そば（13 時 40 分）で撮る。鶴川駅から玉川学園前駅までの区間で迷いそうになる。地図を持たずに歩いたため、相当遠回りをする。鶴川街道に行くべきところ、鎌倉街道に向かっていた。すなわち、小田急線対し、垂直に進んでいた。綾部交差点で方向が誤っているのに気がつく。路を尋ねてよかった。山王通りを通り、方向転換を図る。途中、鍛冶屋車橋（14 時 20 分）を通過。そして、薬師台通り（14 時 32 分）、玉川学園駅を目指す。



柿生駅界限



柿生駅



鶴川駅



鍛冶屋車橋



薬師台通り

高台がある路地を通り、アップダウンしながら、やっと玉川学園駅には15時13分到着。それにしても、相当遠回りをしたものだ。2.8kmの営業キロに110分要する。しかし、この路地でも紅葉を楽しむことができてよかった。それにしても高台に民家が密集していた。玉川学園前駅から町田にかけても、見覚えがあった。長男家族とこどもの国に行った際、こどもの国から自宅までジョギングして帰った。その際、南大谷を通過。山田大先輩とこの境界でお会いしたことが昨日のように思い出された。この近郊には、15時38分、15年前苦しめられた恩田川（桜橋）があった。



玉川学園駅



町田駅



カッシー館トップページ登場

相模大野駅



相模大野駅

今回小田急線歩きは、本年 6 月に歩いた宗谷本線の旅を考えずにはいられなかった。余りにも歩きの環境に温度差があるからだ。今回の歩きは 17.6 km。丁度佐久から箆島（おさしま）までの一駅間の営業キロ 18 km に相当。ダイヤの本数は宗谷本線（一日

数便) に比べ比較にならない程多い、そしてコンビニ、食堂、自動販売機、通行人・・・は数多。熊はでない・・・。久しぶりに時間を気にせずのんびり歩くことができた。また、ここ数週間右指骨折でジョギングができず、たまりかけていたストレスを一掃でき実り多い一日となった。天や神に感謝あるのみ。これで通算営業キロは 8,324 k m (活動回数は 419 回) となった。自宅には 18 時 11 分到着。本日の営業キロは 17.6 k m、万歩計は 46,014 歩であった。天候にも恵まれ、充実した一日を送ることができた。